

學小  
唱  
歌  
集

初  
編

60

65

70

75

80

85

90











教育部省音樂取調掛  
編纂

# 唱歌集

初編

小學師範學校中學教科用書



## 緒言

凡ソ教育ノ要ハ德育智育體育ノ三者ニ在リ而シテ小學ニ在リテハ最モ宜ク徳性ヲ涵養スルヲ以テ要トスヘシ今夫レ音樂ノ物タル性情ニ本ツキ人心ヲ正シ風化ヲ助クルノ妙用アリ故ニ古ヨリ明君賢相特ニ之ヲ振興シ之ヲ家國ニ播サント欲セシ者和漢歐米ノ史冊歷々徴スヘシ曩ニ我政府ノ始テ學制ヲ頒ツニ方リテヤ已ニ唱歌ヲ普通學科中ニ

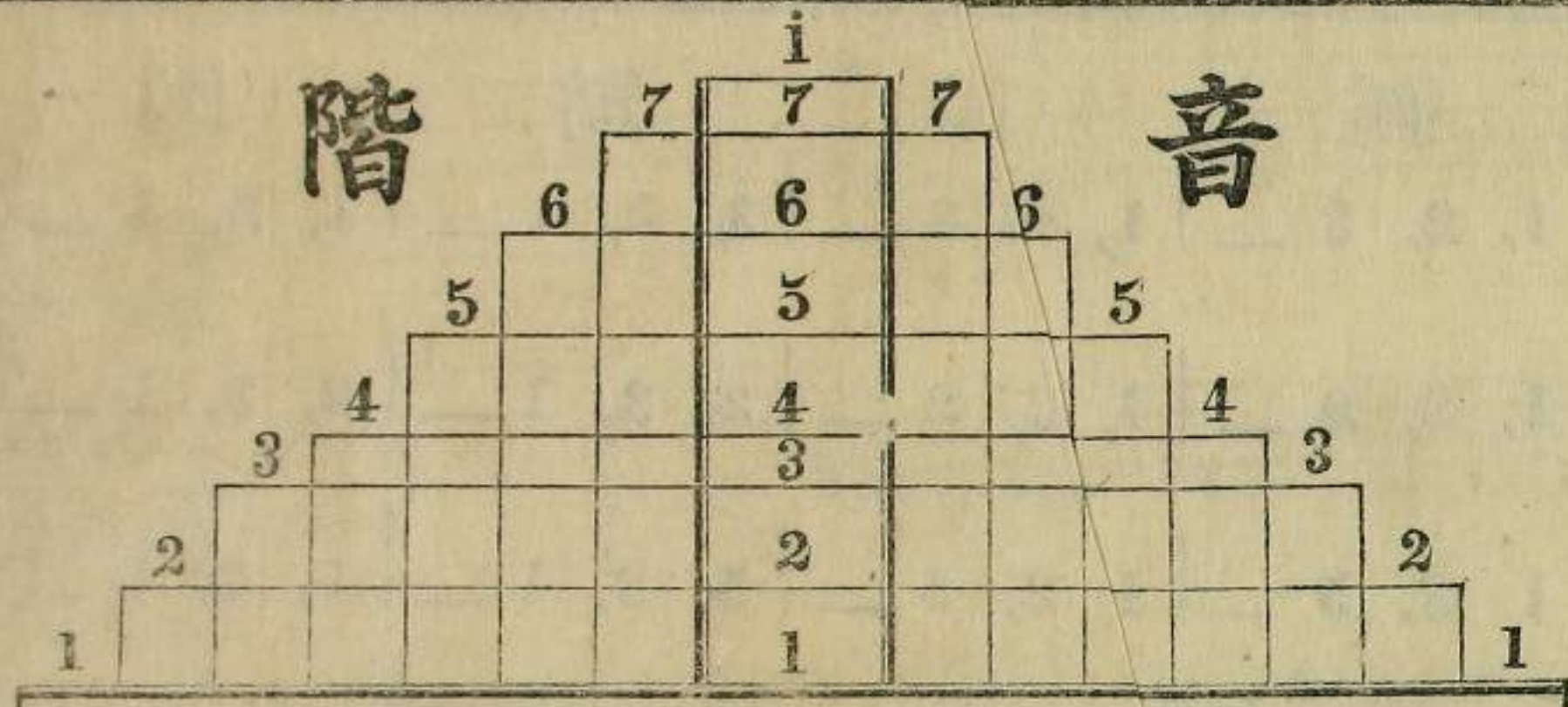


掲ケテ一般必須ノ科タルヲ示シ其  
教則綱領ヲ定ムルニ至テハ亦之ヲ  
小學各等科ニ加ヘテ其必ス學ハサ  
ル可ラサルヲ示セリ然シテ之ヲ學  
校ニ實施スルニ及ンテハ必ス歌曲  
其當ヲ得聲音其正ヲ得テ能ク教育  
ノ真理ニ悖ラサルヲ要スレハ此レ  
其事タル固ヨリ容易ニ舉行スヘキ  
ニ非ス我省此ニ見ル所アリ客年特  
ニ音樂取調掛ヲ設ケ充ルニ本邦ノ  
學士音樂家等ヲ以テシ且ツ遠ク米

國有名ノ音樂教師ヲ聘シ百方討究  
論悉シ本邦固有ノ音律ニ基ツキ彼  
長ヲ取り我短ヲ補ヒ以テ我學校ニ  
適用スヘキ者ヲ撰定セシム爾後諸  
真ノ協力ニ頼リ稍ヤク數曲ヲ得之  
ヲ東京師範學校及東京女子師範學  
校生徒并兩校附屬小學生徒ニ施シ  
テ其適否ヲ試三更ニ取捨選擇シ得  
ル所ニ隨テ之ヲ録シ遂ニ歌曲數十  
ノ多キニ至レリ爰ニ之ヲ剖削ニ付  
シ名ケテ小學唱歌集ト云是レ固ヨ



# 階音



## 音階練習

- [一] 1,2\_ 2,1\_ [二] 1,2,3\_ 3,2,1\_ [三] 1,2,3,4\_ 4,3,2,1\_
- [四] 1,2,3,4,5\_ 5,4,3,2,1\_ [五] 1,2,3,4,5,6\_ 6,5,4,3,2,1\_
- [六] 1,2,3,4,5,6,7,i\_ i,7,6,5,4,3,2,1\_

リ草創ニ属スルヲ以テ或ハ未夕完  
 全ナラサル者アラント雖モ度幾ク  
 ハ亦我教育進歩ノ一助ニ資スルニ  
 足ラント云爾

音樂取調掛長

伊澤修二謹識

明治十四年十月

（Faint background text, likely bleed-through from the reverse side of the page, containing musical notes and other illegible characters.)



The first system contains a scale diagram on the left with notes labeled 六, 口, 一, ト, 二, 三, 四, 五, 六, 七, 八. To its right are two staves of music. The top staff shows a sequence of notes on a five-line staff. The bottom staff shows a sequence of notes on a five-line staff, with some notes marked with '1' and '2'.

1, 2, | 2, 1, 2, | 3, 3, 2, | 1, 3, 2, | 1, 1, 3, | 2, 1, 3, | 2, 2, 3, | 1, 2, 3, | 1, ||

The second system consists of a single staff of music with a series of notes and rests.

1, 3, 5, | 1, 3, 5, | 1, 4, 6, | 1, 4, 6, | 6, 4, 1, | 6, 4, 1, | 5, 3, 1, | 5, 3, 1, ||

The third system consists of a single staff of music with a series of notes and rests.

[師]	[生]	[師]	[生]
1, 2, 3 _	1, 2, 3 _	3, 2, 1 _	3, 2, 1 _
1, 3, 2 _	1, 3, 2 _	2, 3, 1 _	2, 3, 1 _
1, 3, 5 _	1, 3, 5 _	5, 3, 1 _	5, 3, 1 _
1, 4, 6 _	1, 4, 6 _	6, 4, 1 _	6, 4, 1 _
[師]	[生]		
1, 3, 5, 5,	1, 3, 5 _	1, 3, 5, 5,	1, 3, 5 _
5, 3, 1, 3,	5, 3, 1 _	5, 3, 1, 3,	5, 3, 1 _



第一

第一

1 方 方 せ 二 ホ へ ツ ノ ラ プ サ ク ラ  
2 と ま れ や ど れ ち ぶ せ の 不 た る

3 幸 幸 才 ナ ビ ケ プ ハ ラ プ ス ス キ  
4 な け よ た て よ ろ は せ の ち ど び

第貳

ハ ア ル キ シ ヤ マ マ ニ ニ タ ワ ツ タ カ ル ス キ ミ リ

サ キ ア ラ キ ニ ス ニ ル モ コ ミ コ チ チ ニ シ モ テ

第一 かねをれ

一 かねをれ。ふほへ。そのふろきくら。  
 二 かねをれ。やぐれ。ちぐらのほくら。  
 三 まねけ。なびけ。かはせ。のすまき。  
 四 かねをれ。あてら。かはせ。のちぐり。

第二 春山

春のやまのけしき。  
 あきやまのけしき。  
 はくらら。もみぢら。  
 まぬき。すく。ちぐり。



第三



1 アガレ アガレ ヒロノフヒバリ  
2 のがれ のがれ のはせのわのゆ

第四



1 イハヘ イハヘ キミカヨイハ  
2 シゲレ シゲレ フミタバのこまつ

第五



1 チヨニ チヨニ チヨマセキハ  
2 いまぜ いまぜ わのまきみちよに

第六



ワカノウラワニユフシホミナキクワレタル  
キシノウムラツルアシベニナキクワレタル

第三 あぐれ

一 あぐれ。 廣野のひわり。  
二 のぼき。 川津若鯰。

第四 いま

一 いはへ。 きこひの代はる。  
二 志げき。 あげろ小松。

第五 子代

一 ちより。 子代あまきみま。  
二 いま。 わのえちより。

第六 和歌の浦

わの浦あま。 夕志ほみちくれバ。  
きりのしらね。 あまはち。



第七

1 2

六あ ルギ ハは ハつ ハき 三み

二き ヨら シレ ノカ ちを んぐ ちみ

第八

1 2

の て ヒの ス様 かわ ナた けれ

タキ メエ きた クツ フそ ノの

第七 春も花又

一 ちるは。も都又。  
 又と一野。おむる。  
 二 阿集を。清来み。  
 けら 都をむら。

第八 雪

一 うぶひす。き都け。  
 う免はく。そるり。  
 二 かあぶの程。わすれ。  
 霧多川。そるり。



第九

1 2

ハは 六ま 二に ナあ ビま クろ チま グせ サご ハは  
ヨき モみ ノの タみ ミよ ノの マる ゴザ コな 言マ

第十

1 2

ハル カゼ ソン ヨマ プダ ヤヨ ヒノ アレ タ  
ヤよ ひ は の や ま の は な せ く せ ろ だ  
アキ カゼ ミニ シム ハツ ツキ ノ ユ フ べ  
は つ き は み そ ら の つ き す む お ど ろ

第九 聖邊の邊よ

一 聖邊の邊よ。なびく。ちんぼん。

の 方の乃。民入。まじり。

二 はまり。あまらる。わさごん。

まじり。みまら。かざり。

第十 春風

一 春風。そよよく。やよひのあし。

あした風。みけむ。そよきのゆき。

二 弥生の山のは。ちげくさのあり。

そよき。みまら。月すむる。



第十一

1 ハ ル ニ ユ キ マ セ ヨ シ ノ フ ヲ ク ラ  
2 よ レ の は き く ら の は な さ め み や ま

ア キ ミ テ ツ ゲ マ セ タ ツ タ ノ モ ミ ア  
た つ た は せ み ぢ の ち せ し へ な の り れ

第十二

1 ハ ナ サ ク ハ ル ノ ア シ タ ノ ケ シ キ  
2 あ き は ぎ を ぼ な は な き き み だ れ

カ ラ ル ク モ ノ タ ツ コ ゴ チ シ テ  
も と る ナ も つ け み ち に け て

第十一 櫻紅葉

一 春のふゆ。ゆきあせ。新脚の桜。

あたらしく。つばさを。花回のもみぢ。

二 よう。野のハ。はく。は。花さく。みやま。

あつ。あつ。紅葉。あつ。あつ。あつ。あつ。

第十二 花さく春

一 花さく。はる。乃。あ。た。の。け。た。

か。を。る。あ。つ。あ。つ。あ。つ。あ。つ。

二 あ。つ。あ。つ。あ。つ。あ。つ。あ。つ。あ。つ。

あ。つ。あ。つ。あ。つ。あ。つ。あ。つ。あ。つ。







第十四

1 マ ツ ノ コ カ ゲ ニ タ チ ヨ レ バ  
2 う め の は な ぢ き き し つ れ ぼ

チ ト セ ノ ミ ド リ ゴ ミ ニ ハ シ ム  
の レ ら に は ー り の け ニ き つ も ぞ

ウ メ ガ エ カ ザ シ ニ サ シ ツ レ バ  
ツ ー る の け ゴ ろ も の ぢ ぬ れ ぼ

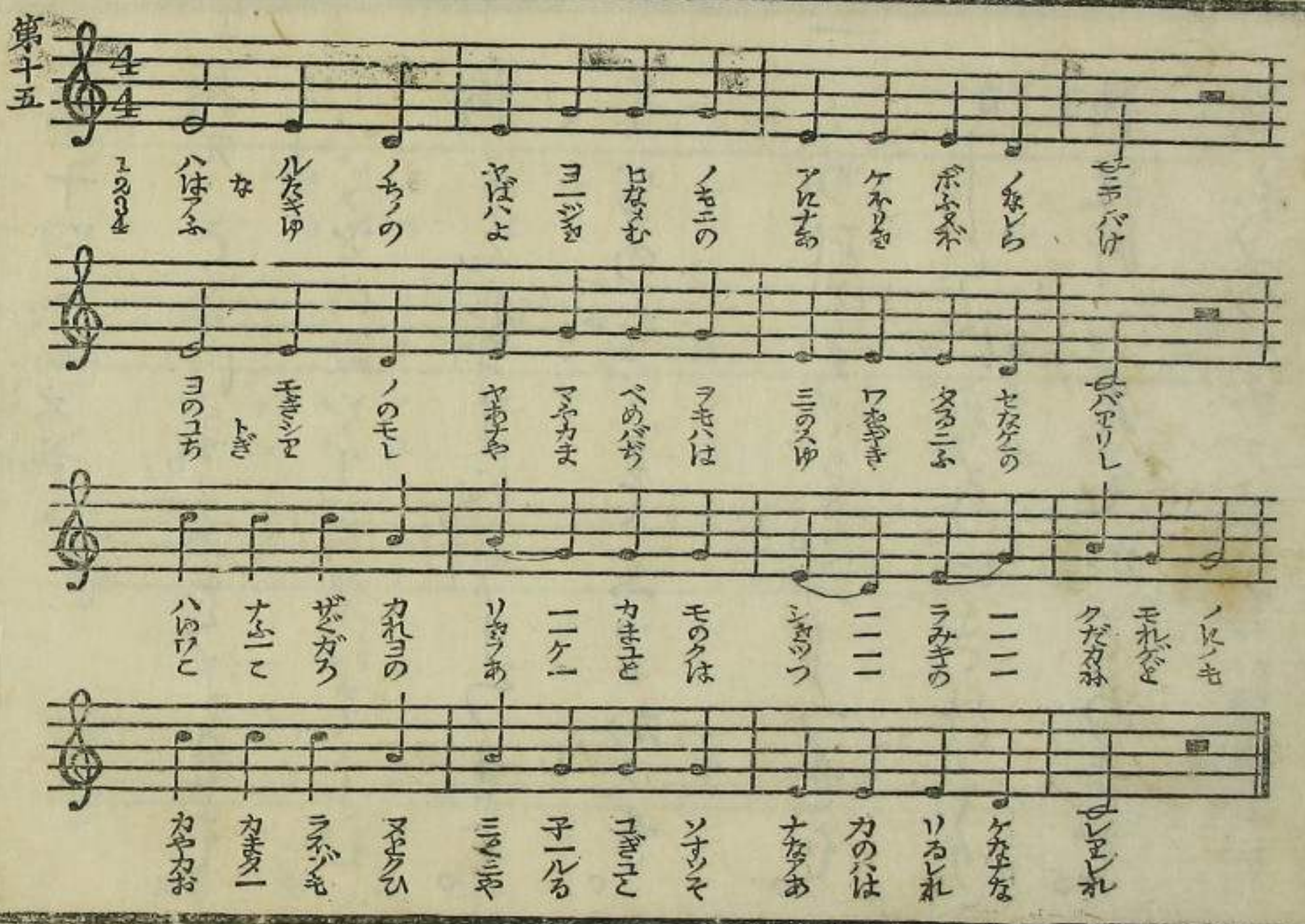
ハ ル ノ ユ キ コ ソ フ リ カ カ レ  
あ き の レ ち こ そ み に は お け

第十四 松の本音

一 松のこころげふ。あまのこころを。  
 ちとせのみぢりぞ。身にそへむ。  
 梅がえかぎりに。きつきた。  
 そるのこころそ。ふまかき。  
 一 うめはこころを。けりつきた。  
 かしらにまろ。ゆきはくそり。  
 静れけごんを。かさぬまを。  
 あまのこころを。あにえおけ。



第十五



一  
まふるやよみののあけぼるり。  
四方にやまを。見わたるあや。  
とらぬかき。

二  
かゝらぬみねこそ。なすりたれ。  
をれまらば。

三  
新乃。やめも。かたむら。  
ゆふ。やまほ。

四  
わらよ。か。冬。さ。山。路。は。つ。ね。も。  
お。あ。れ。

第十五 是のやよみ

一  
まふるやよみののあけぼるり。  
四方にやまを。見わたるあや。  
とらぬかき。

二  
かゝらぬみねこそ。なすりたれ。  
をれまらば。

三  
新乃。やめも。かたむら。  
ゆふ。やまほ。

四  
わらよ。か。冬。さ。山。路。は。つ。ね。も。  
お。あ。れ。



第十六

一 二 三 四  
 五 六 七 八  
 九 十 十一 十二  
 十三 十四 十五 十六  
 十七 十八 十九 二十  
 二十一 二十二 二十三 二十四  
 二十五 二十六 二十七 二十八  
 二十九 三十 三十一 三十二  
 三十三 三十四 三十五 三十六  
 三十七 三十八 三十九 四十  
 四十一 四十二 四十三 四十四  
 四十五 四十六 四十七 四十八  
 四十九 五十 五十一 五十二  
 五十三 五十四 五十五 五十六  
 五十七 五十八 五十九 六十  
 六十一 六十二 六十三 六十四  
 六十五 六十六 六十七 六十八  
 六十九 七十 七十一 七十二  
 七十三 七十四 七十五 七十六  
 七十七 七十八 七十九 八十  
 八十一 八十二 八十三 八十四  
 八十五 八十六 八十七 八十八  
 八十九 九十 九十一 九十二  
 九十三 九十四 九十五 九十六  
 九十七 九十八 九十九 一百

第十六 わが日の本

一 わがひるもやの。あさぼけりけ。  
 二 のすめる月。げあふぎこて。  
 三 そろこ一人を。高懸びやを。  
 四 妻を例々ふきを。志すぬべ。  
 一 やりやうさけぶ。ほやうなほ。  
 二 かきうきうにほふ。うほぶをれ。  
 三 友来りけりや。あめつらり。  
 四 あらそひつばら。そやとあり。  
 一 きぬるろひがた。男にこそ。  
 二 やくよれかきそ。あつらちあり。  
 三 やまやも後あ。い。か。た。て。  
 四 ねる。あ。あ。あ。の。い。あ。乃。風。  
 一 まじらつ。あ。ら。き。に。を。れ。し。を。  
 二 ふを。や。う。お。ち。ち。み。ね。ろ。ゆ。れ。  
 三 み。や。こ。ろ。う。ら。を。や。あ。げ。や。を。  
 四 ひ。と。つ。り。さ。ゆる。あ。ゆ。れ。さ。う。



第十七 襟イ

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

ナハニ アイタラ 花クシニ トマレ  
 ナハニ アハナ ノハニ アハナ ノハニ アハナ ノハニ  
 ナハニ アハナ ノハニ アハナ ノハニ アハナ ノハニ  
 ナハニ アハナ ノハニ アハナ ノハニ アハナ ノハニ

第十七

襟イ

一  
 ちをにわいさう。梅ふとまれ。  
 はくらら花の。さのはるはる代り。  
 こまきちあそび。あそびよこまれ。

二  
 ねむらひもの。さうこぬはさう。  
 ねむらひをいさう。あそびよこまれ。  
 あそびよこまれ。さうこぬはさう。







第九

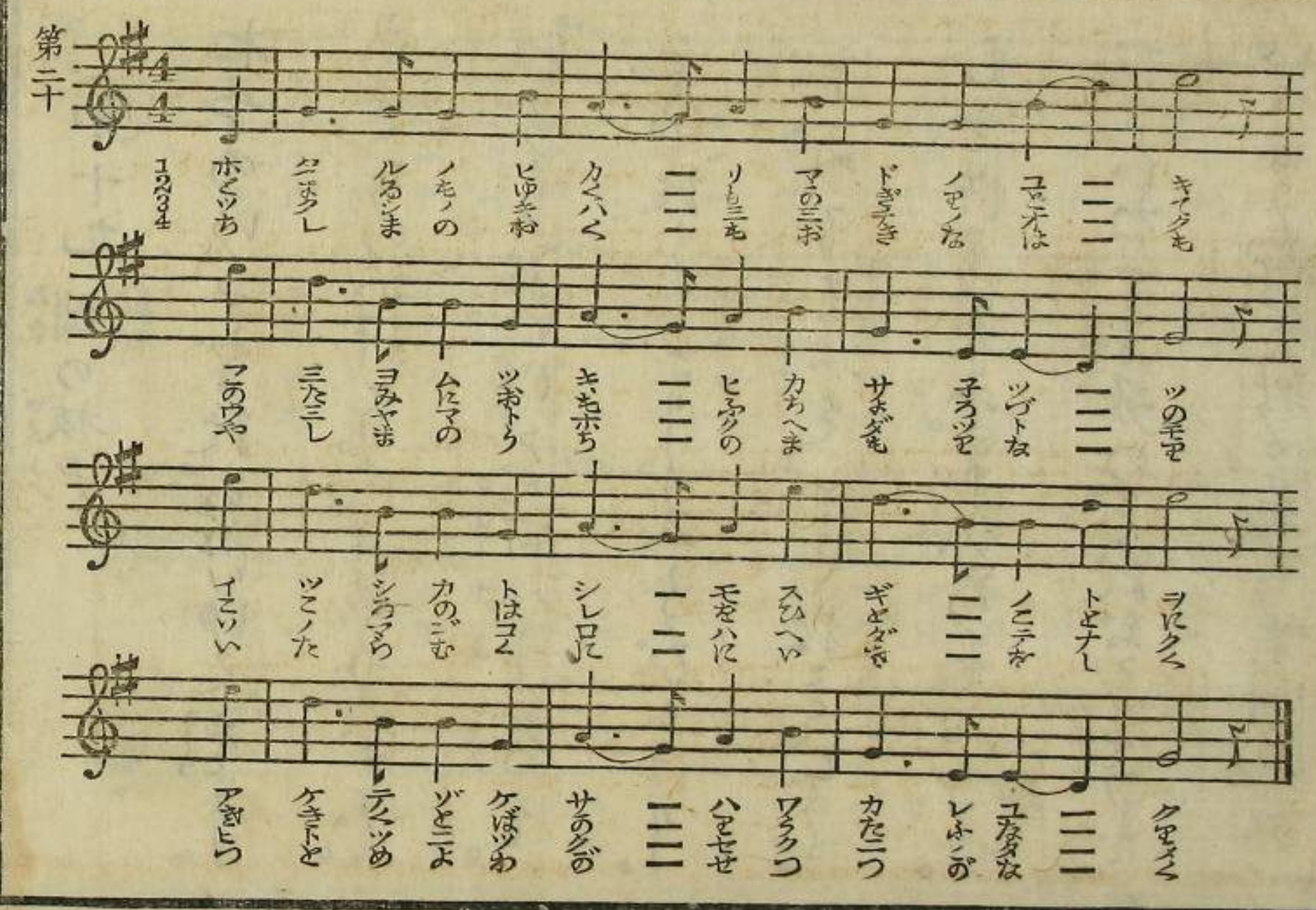
子ヤノ一イダードノアケユクソラーニ  
子グヲヲイヅールモモヤソトリハ  
アサヒノカダ一ノ一サジ一ソ一メ一ヌレバ  
カスミノウチ一ニ一トモ一ヨ一ビ一カハシ  
ユメニルテ一モ一トクオキイデーテ  
アサイチスル一三ノソノオコタリーヲ  
△レツツハナ一ニ一マヒ一ア一ソ一ブナリ  
イサムルサマ一ナルハル一ノ一ア一ケボノ

第十九 閨の板戸

ねやのいゝがは。あけいゝやう。  
あき屋のかげろ。はるめぬを。  
ねぐらをいひふ。百八十を。  
あき屋のかげろ。友とびくけり。  
あき屋のかげろ。あき屋のかげろ。  
あき屋のかげろ。あき屋のかげろ。  
あき屋のかげろ。あき屋のかげろ。  
あき屋のかげろ。あき屋のかげろ。



第二十



第二十

一 ほつる比ひのり。まがらゆを。  
 二 かさね川。  
 三 いは。この年。え。さ。だ。ろ。を。  
 四 あけて。そ。け。き。る。わ。の。さ。ゆ。く。  
 五 こ。ま。あ。ら。そ。ゆ。く。も。か。さ。ね。あ。と。て。  
 六 か。さ。み。ろ。あ。ら。ふ。ち。よ。ん。づ。ろ。  
 七 こ。ろ。れ。け。を。ひ。や。あ。と。り。  
 八 さ。き。く。や。を。の。あ。う。た。あ。ま。  
 九 三。は。く。し。き。は。み。こ。ら。れ。お。く。  
 十 う。み。や。ま。と。か。く。づ。つ。と。を。  
 十一 その。ま。ご。ろ。を。へ。づ。て。ち。く。  
 十二 ひ。ご。ろ。り。は。く。を。こ。も。ろ。ん。  
 十三 お。も。乃。お。く。を。お。あ。ち。を。  
 十四 や。ま。の。う。ら。の。ま。そ。あ。ち。  
 十五 い。あ。ら。ん。く。い。を。い。を。  
 十六 け。と。免。ら。わ。せ。け。い。が。ち。く。



第二十一

第一行: 一 ねむむははのめえははるらる。武彦の  
 のほみのおく。わけつはむ。初あ業  
 二 ねむむははのめえははるらる。武彦の  
 ほこせせり。ちづれは五行。つちり  
 三 ねむむははのめえははるらる。武彦の  
 雪所。りひよ。尋ねてはむ。わのれちり

第二十二

第一行: 一 ねむむははのめえははるらる。武彦の  
 父のねむむははのめえははるらる。武彦の  
 二 ねむむははのめえははるらる。武彦の  
 母のねむむははのめえははるらる。武彦の  
 三 ねむむははのめえははるらる。武彦の  
 かけらぬみ類。をのこまを。ねむむははの

第二十一 ねむむはは

一 ねむむははのめえははるらる。武彦の  
 のほみのおく。わけつはむ。初あ業  
 二 ねむむははのめえははるらる。武彦の  
 ほこせせり。ちづれは五行。つちり  
 三 ねむむははのめえははるらる。武彦の  
 雪所。りひよ。尋ねてはむ。わのれちり

第二十二 ねむむはは

一 ねむむははのめえははるらる。武彦の  
 父のねむむははのめえははるらる。武彦の  
 二 ねむむははのめえははるらる。武彦の  
 母のねむむははのめえははるらる。武彦の  
 三 ねむむははのめえははるらる。武彦の  
 かけらぬみ類。をのこまを。ねむむははの







第三心

思ひいづれ 三年のむら かりいづれ その日 わがちけの かりいづれ 三年のむら かりいづれ その日 わがちけの かりいづれ 三年のむら かりいづれ その日 わがちけの

第二十四 思ひいづれ

一 かりいづれ 三年のむら。かりいづれ その日 わがちけの。かりいづれ 三年のむら。かりいづれ その日 わがちけの。

二 あーたまたまきば。かぐわーひらき。目撃すもはく。ちつまつらまきむ。わがのわがひは。おとちりて。せういづれ。うへまきんて。

三 ゆふべふたをき。あうちけひ。おとびをりつ。母まつらまきん。わがわきひごち。あうちけひ。

四 あーちかき。かやあひた。ゆふべうたれ。ちつまつらひ。父まつらまきん。母まつらまきん。ちかき。あうちけひ。



第二十五

1カ フ リ ニ シ ラ ル ル ハ ナ サ ク ミ ソ ノ  
 つ き ろ げ て ら そ ふ の な ろ の し み づ  
 カ ス ニ ニ カ ク ル ル ト リ ナ ク ハ ヤ シ  
 も み ぢ ば に 不 ぶ る と や ま の ふ も ど  
 キ ミ ガ ヨ イ ハ ヒ テ イ ク ハ ル マ デ モ  
 き み が よ た え せ ず い め あ き ま ま で も  
 カ フ レ ヤ フ フ レ ヤ ウ タ ハ ヤ ヲ タ ハ  
 て ら せ や て ら せ や に 不 不 不 不 不

第二十五 葉のにちるる

一かをりにちるる。花さく園。  
 露ふかくる。露なくはや。  
 君の代いおひて。幾ままでえ。  
 糸をきや。~~~~~やうへ。  
 二つたうげてゆそ。野市の清水。  
 りみぢらバルほ。か山のふと。  
 きみぢ代ええせ。いく秋やを。  
 てらをやく。にふへやに不へ。



第二十六

第二十六 隅田川

229  
 一 すみぢがけらのあきげらけ。  
 二 隅田川あのをあたりに夜を。  
 三 きまむがをらのふ白粒そら。  
 四 水のみまよくふひうけて。

第二十六 隅田川

一 すみぢがけらのあきげらけ。  
 二 隅田川あのをあたりに夜を。  
 三 きまむがをらのふ白粒そら。  
 四 水のみまよくふひうけて。

一 すみぢがけらのあきげらけ。  
 二 隅田川あのをあたりに夜を。  
 三 きまむがをらのふ白粒そら。  
 四 水のみまよくふひうけて。

一 すみぢがけらのあきげらけ。  
 二 隅田川あのをあたりに夜を。  
 三 きまむがをらのふ白粒そら。  
 四 水のみまよくふひうけて。



第三十七

ヲフモトニ クモゾ カカリケ ル タカ子ニ ヲキゾ  
 名とつぐに びども あふぐな ぼ わのくに びとモ  
 ツモリタ ル ハダヘハニ キ コロモハ タ モ  
 不とるな ぼ てるひの め げ そらゆく つ き  
 ソノ ヲキ クモヲ ヨソヒタ ル フジテフ ヤマノ  
 つき ひと どもに めがやき て ふじてふ やまの  
 ミワタシ ニ シクモノ モナシ ニルモナ シ  
 みわたり に しとの もなし にるき な し

第二十七 富士山

一  
 ふまゆにゆきぞ。あつしける。  
 高嶺よりゆきぞ。つそりたる。  
 けづる雪。あつしける。  
 そのゆきあつし。あつしける。  
 あつし。あつし。あつし。あつし。  
 あつし。あつし。あつし。あつし。

二  
 外國人。あふぐさう。  
 わづくに人も。ほくらなあり。  
 照る月。あつし。あつし。あつし。  
 清たひとあつし。あつし。あつし。  
 富士てふ山。あつし。あつし。  
 あつし。あつし。あつし。あつし。



第三十八

イイボロニニホフユフツキヨ サカリニ  
 ちぐさにはすだくむしのこ ゑぎのは  
 ニホフモモサクヲ ノドーカニテ  
 そよぶあぜのおと めにしみて  
 ノドケキミヨノタノシミハ ハナサク  
 めにみるものもきくもの ゑ あはれを  
 カゲノコノマト井 コノウタケ  
 そふるあきのよ や つきのよ や

第二十八 ねがふ

一  
 ねがふにむす。夕ぼくの秋。  
 はらのむすにほふ。あはれら。  
 びごのほてのむすた代の樂ハ。  
 花さくまげの。こころまやわら。  
 こころまげ。

二 ちかぎにまごころの都

ちかぎにまごころの都。  
 をかたむすむかたむす。あはれのおま。  
 ちかぎにまごころの都。  
 をかたむすむかたむす。あはれのおま。  
 あはれのおま。  
 つよのよ。



第二十九

Musical score for '雨あられ' (Amearare) in 4/4 time. The score consists of four staves. The lyrics are written below the notes. The first staff has a '1 2' marking under the first two notes.

Lyrics (top to bottom):  
 八八毛 七カク 三カキ ホキキ 才カの 三三 三三 三三 三三 三三  
 リカキ 三カキ 三カキ 三カキ 三カキ 三カキ 三カキ 三カキ  
 三カキ 三カキ 三カキ 三カキ 三カキ 三カキ 三カキ 三カキ  
 三カキ 三カキ 三カキ 三カキ 三カキ 三カキ 三カキ 三カキ

第二十九

雨あられ

一 雨あられ。ねねとやいあきけりまなり。

みめぐに。民草ハ。うるほひひけり。

かろてこそ。今世世をかまごのけり。

みまに。いも。いも。いも。いも。いも。いも。いも。いも。

二 飢ゑくぐえ。ちちとよ。民を。やあつて。

身は。いへて。かろく。ねね。ほき。あま。

あらし。うら。みの。夜。ぬぎ。たぐ。ハ。や。

大。衣。の。い。つ。こ。の。ほ。あ。ら。あ。り。き。



第三十

メ ま ア テ テ ハ レ ア ハ テ ア  
 ま ひ り え き ゃ ま え て ひ ま  
 ド ン ケ レ ハ ケ ケ  
 ン ギ ハ ヒ ハ タ ヲ  
 ズ ヤ ア ラ ハ レ ニ ケ ル  
 ヤ ぬ の せ た ま ひ し

第三十玉の宝

一 玉にみやわき。あきそそく。  
 雨さへあはさへいこまがれぞ。  
 民乃かまごの。にぎはひも。  
 きらつ畑もぞあ〜りそよらる。  
 二 冬より春さむの。月さへて。  
 隙りうせさへ。あをたつらり。  
 民をあたほひ。み〜らり。  
 大津衣やぬ。せ〜らり。















第三十三

フ シ シン アー リ クン シン ギ ア リ  
 フ ー ー フ ベ ツ ア ー リ  
 チャウ エウ ショア ー リ ホウ イウ シン アー リ

第三十三  
 五倫の歌

父子親あり。君臣義あり。  
 夫婦別あり。長幼序あり。  
 朋友信あり。

小呂大集  
 十八  
 五倫の歌



明治十四年十一月廿四日出版版權屆  
同 十八年五月三板

文部省藏版

Handwritten text in Japanese, including the number 三十三 (33) and other illegible characters.

定價金八錢

音樂問答

全一册  
定價金三拾七錢

樂典

全一册  
定價金壹圓拾五錢

音樂指南

全一册  
定價金四拾八錢

小學唱歌集

全三册  
定價金二拾九錢九厘

唱歌掛圖

全二編  
初篇定價金貳圓四十四錢  
續篇定價金壹圓五十五錢  
二篇定價金貳圓廿壹錢